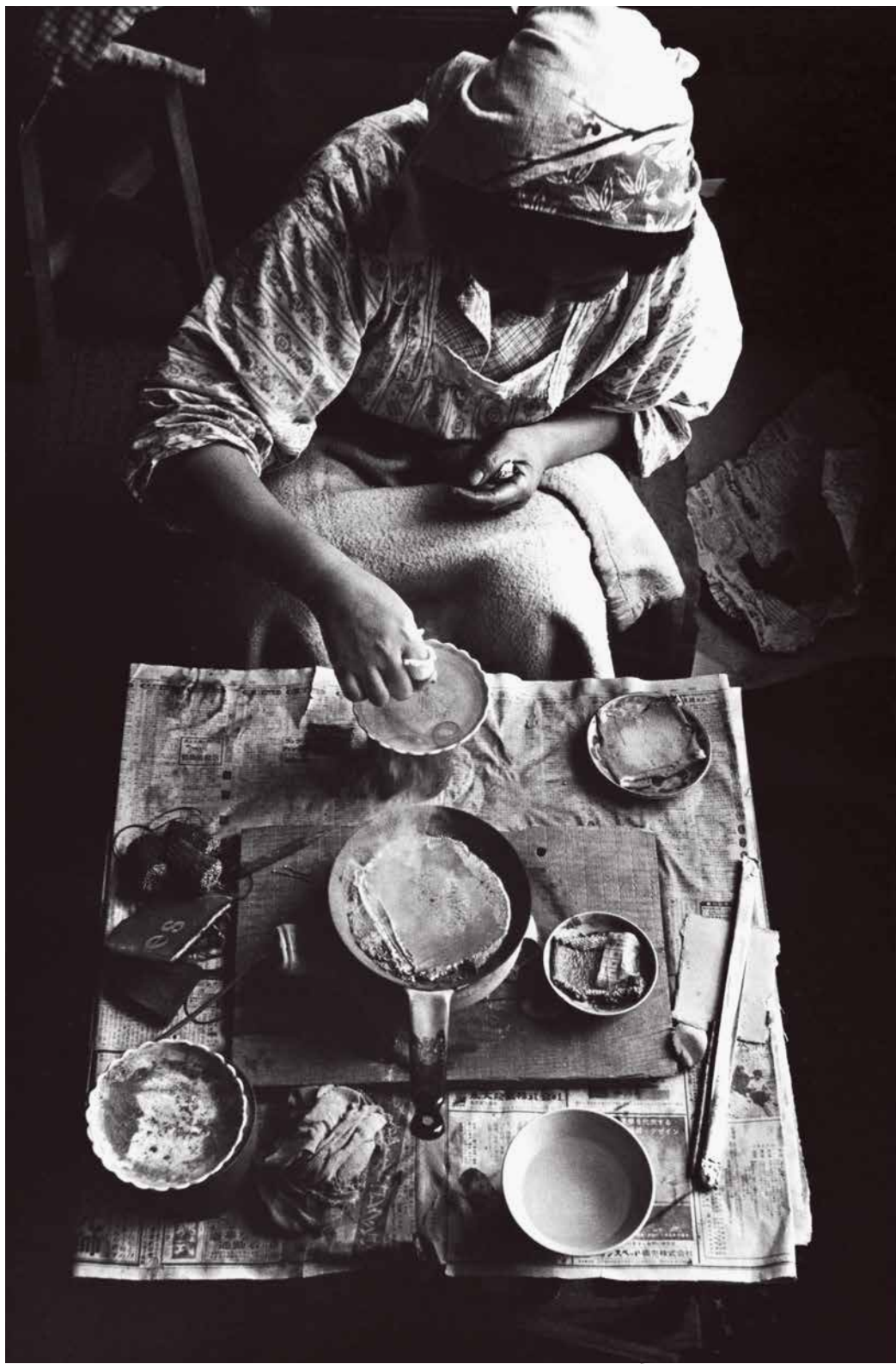


高度経済成長期の日本社会と、変わりゆく暮らし

一所懸命の時代



電子部品のハンダ付をする内職 長野県伊那市 1964年

昭和の記憶、

英伸三展

SHINZO
HANABUSA

2016年4月15日(金)～5月15日(日)

茅野市美術館

10:00～18:00(4月15日は13:30から開展式を開催し、終了後に開場)

休館日|毎週火曜日(ただし火曜日が祝日の場合は、その直後の休日でない日)

観覧料|一般500円(300円)、高校生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金 ※障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方と付添の方1名は無料

主催|茅野市美術館 後援|長野県、長野県教育委員会、茅野市、茅野市教育委員会、岡谷市教育委員会、諏訪市教育委員会、下諏訪町教育委員会、富士見町教育委員会、原村教育委員会、諏訪教育会、信濃毎日新聞社、長野日報社、信州・市民新聞グループ(7紙)、長野エフエム放送、エルシーブイ株式会社、月刊ぶらざ、JR東日本 長野支社、(一社)信州・長野県観光協会、諏訪地方観光連盟、(一社)ハヶ岳ツーリズムマネジメント、茅野商工会議所、信州諏訪農業協同組合 協力|NPO法人サポートC 美遊com.



昭和の記憶、一所懸命の時代 英伸三展

写真家・英伸三(はなぶさ しんぞう、1936年-)が写した昭和の日本。そこには1960年代から80年代、高度経済成長期の日本社会において、時代に翻弄されながらも発展を求めて懸命に生きる人びとの姿がありました。

農業の傍らではじめて電子部品の内職や都市の建築現場への出稼ぎが、いつしか農業の衰退につながった。「金の卵」と呼ばれた若者たちは、遠く離れた都会での就職のため故郷から去った。日本の高度経済成長期を支えた、ひたむきに働く市井の人びと。英伸三の作品は、目覚ましい経済発展の裏で日々変わりゆく暮らしを捉えています。

昭和の人びとが築き上げた時代の上に、現在の生活があります。ひとつひとつの小さな変化がやがて大きな渦となって時代を変えていった、その変化を写真家としての確かな眼で切り取った作品、約110点を展示します。

英伸三 はなぶさ・しんぞう 1936年、千葉市生まれ。東京総合写真専門学校卒。日本写真家協会会員。現代写真研究所所長。農村問題などを通じて日本社会の姿を追い続けた。1992年から中国の上海と江南一帯の明、清時代の面影を残す運河沿いの鎮を訪ね、「改革・解放」の近代化政策によって姿を変えていく街のたたずまいと人びとの暮らしぶりを記録している。

主な受賞歴 個展「盲人—その閉ざされた社会」と『アサヒカメラ』の「農村電子工業」で日本写真批評家協会新人賞(1965年)、写真集『農村からの証言』で日本ジャーナリスト会議奨励賞(1971年)、写真展「英伸三・桑原史成 ドキュメント二人展」で第7回伊奈信男賞(1982年)、写真絵本「みず」でポローニャ国際児童図書賞グラフィック賞(1983年)

主な写真集 『農村からの証言』(朝日新聞社、1971年)、『日本の農村に何が起こったか』(大月書店、1989年)、『一所懸命の時代』(大月書店、1990年)、『上海放生橋故事』(アートダイジェスト、2001年)



1



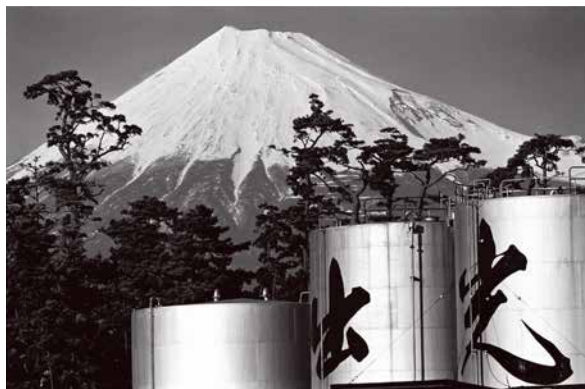
2



3



4



5



6

- 1 集団就職で島を離れる前夜
鹿児島県種子島西之表市 1971年
- 2 集団就職の少年少女たちを乗せた連絡船
鹿児島県種子島西之表港 1971年
- 3 村まつりの宴席
長野県佐久市 1968年
- 4 父親のいない冬
秋田県田沢湖町(現・仙北市) 1980年
- 5 〈新富嶽百景〉より「石油備蓄基地」
静岡県富士市 1971年
- 6 農業の空中散布
長野県飯島町 1967年

関連イベント

会場 | 茅野市美術館 参加 | 無料(入場には展示会チケットが必要です)

1 | 作家によるギャラリートーク

日時=4月16日(土) 14:00開始 話し手=英伸三

2 | 講座「英伸三のフォトドキュメンタリー」

日時=5月8日(日) 14:00開始 講師=英伸三

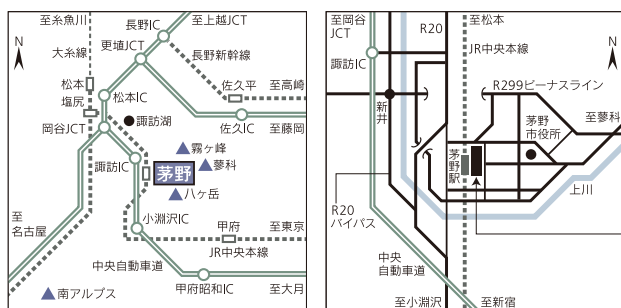
3 | きてみて!ギャラリートัวร์

お話しをしながら、ガイドと一緒に展示作品をめぐるります。

日時=4月24日(日) 14:00開始 ガイド=茅野市美術館サポーター、学芸員

4 | 学芸員によるギャラリートーク

日時=5月14日(土) 14:00開始



■JR中央本線・茅野駅下車・東口直結 ■中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号 茅野市民館内
Tel.0266-82-8222 <http://www.chinoshiminkan.jp/>

茅野市美術館

